

【取組内容①】 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

1. 実践事例「YouTuberになろう」（総合的な学習の時間）

情報ネットワークの急速な発展に伴い、メディアの発する情報を一方的に受信するだけでなく、自ら情報を発信する能力が求められている。表現することとおして情報活用力の向上を図るため、「YouTuberになろう」と題し、動画を制作し、適切な情報の発信する取り組みに学年全体で挑戦した。

2. 単元の評価基準

指導計画44時間

①知識・技能

動画の企画制作活動において、目的や対象に応じて適切に実施することができる。

②思考・判断・表現

身近な事象の中から課題を見つけ、その解決に向けて見通しを持って計画を立案し、進めていくことができる。

③主体的に学習に取り組む態度

意欲的に取り組み、活動を通して協働的により良いものを目指そうとしている。

3. 制作動画の視聴

生徒全員が動画を視聴し、意見交換などの活動を通して、他者の作品を適正に分析する態度を養った。

